いわき民報

發行所
平市田町48 電381 176 1222
いわき民報社
編集兼印刷發行人 田原登

針はオルガン
ミシンはツガミ
月賦現金販賣
鈴木ミシン商會
平市白銀町電一〇九八

好間村陷沒地帶の送水管の入替行う

約百米に亘りあす着工

平市水道課では去月五日ごろ發生した好間村上ノ原地內の約二百米に及ぶ陷沒地帶に送水管約百米がこの地表の陷沒に伴つて相當の杞憂を市民に與えていたが、その後降水のある度にその危險が增しているのでこの送水管に替る假敷設を行うことになり古河好間炭鑛から十六吋のパイプ約百米を借受け五日ころから着工することになつた、この假敷設を終れば現在の送水管に正式に假敷設ととり替え萬全を期することになるので約一カ月半の工事期間が心要と云つている

ララ物資を配給す

平市社會課では四日午前九時から市公會堂日本間で生活困窮者に對するララ物資の配給を實施した、今度の配給は衣類でオーバー、肌着、ワンピース等無償交付で對象は生活保護を受けている母子世帶で十五才未滿の子女二人以上を有している世帶並に六十才以上の可働能力のない老人のいる世帶で一世帶平均六點の支給量になつている

またも內鄉町會流會

出席尠なく五日開く

內鄉町會は町稅條例で紛爭をかもし四日午前九時から開催の通告を發したが町議廿八名中僅か十名の出席を見ただけで町會を構成せず遂に流會となり五日に延期された

町民稅條例原案可決

湯本町會

湯本町會は三十一日に引續き二日午前九時から開催され一號議案町民稅は難航を見ず百分の十八と決定、その他固定資產稅千分の十六、電氣ガス稅百分の十、自轉車稅年額一般用、婦人用二百円、營業用三百円、三輪車四百円、鑛山稅百分の一、木材引取稅百分の五、廣告稅、立看板五十円ポスター十円、チラシ、カレンダー千枚五十円、引幕、ドン帳等一張に付三百円、入湯稅一人一日（宿泊者）十円、接客人稅一人一日百円、犬稅三百円等を原案通り可決午後五時散會した

夏手當支給の理由なし

市財政委員

平市財政委員會は二日午後二時から市長室に開き、平自由勞組の要求せる夏期手當一人二百円支給問題に就き協議したが、支給理由なしとして否決即時閉會した

支給方陳情

拒絕さる

平自由勞組野崎組合長、綠川書記長の兩名は四日午前九時四十分ころ阿部助役に面會を求め、二日要求した夏季手當支給の件に就き再度返答を求めたが、市財政委員會の結果を說明、强硬に支給は出來ないと拒否した

〃校歌を募集〃

平二中で

平二中では校舍も出來たので校歌を制定することになり來る十月十日締切りで市民から募集する、特に同校關係者からの應募を希望しているが一等一千円、佳作數篇に各五百円を贈る

最低値申合せ

飲食店組合が競爭を自肅

平市飲食店組合の臨時總會は三日午後一時から平和通り魚淸食堂二階に開き、稅制改正に伴う取締り强化と地方事務所の方針について金成、福山正副會長からそれぞれ說明があり、次いで業者の自由競爭に依つて脫稅を招き、深刻化すると相互に營業を壞滅に陷入れるおそれありとアルコール飲料水の最低値段を申合せ必ず嚴守することになつた

◇申合せ値段

◇一級酒—百三十円◇二級酒—九十円◇ビール—百八十円（通し別）◇燒酎—一合六十円

但し店舖その他の構造經常費の關係を考慮し、これ以上高く賣ることは差支えなし（新値段は二割の稅金と約二割の利潤を加算）

◇注意事項

一、市稅が無くなり縣稅一本となつた、稅率は現在縣市合算の二割と變り無い

一、免稅點、喫茶店は十円まで（十円含む）輕飲食店は三十円（三十円含む）

一、台帳は一カ年保存、領收書は必ず發行すること、違法の場合罰せられる、稅務官吏は隨時臨檢する權限が附與され、嚴重に取締ることになつたから切符は都度必ず切つて出すこと

一、稅の申告は七日までに必ず組合に提出すること、納稅がおくれると督促狀を發せず、自動的に追徵金が加算される

茂木のカメラ
カメラの茂木
平市平和通
電1092

求人
一、職種　旅館雜務
一、年令　四〇才以上
健康な男子
一、市內に確實なる保證人を要す
一、住込可能の獨身者
一、給料其の他は委細面談
姓名在社

底曳解禁で濱は活況

小名濱 最初の水揚げ三千貫

一日から解禁になつた底曳漁業は早くも解禁日當日の夜から水揚げを始め久しぶりに小名濱魚市場は活氣を示した、同日の水揚は縣水產檢查所小名濱出張所の調べによると入港船は五隻、水揚總量は二千七百七十二貫で價格も初ものだけに相當の高値を呼んだ、內譯次の通り（數字は水揚量單位貫、括弧內は貫當の價格）

△クロコザメ　一、三五八（三五円）△かれい　六〇四（一八五円）△とうじん　三五一（二〇円）△きちじ　三九（二五円）△たこ　五一（二〇〇円）△その他三七一（平均二八〇円）

チャッカ船大活躍

逆戾りする鰹釣りに

秋風が吹出すと一旦北上したカツオ群はまた逆戾りして沿岸傳いに南下を始めこれを狙う最後のカツオ漁を目當に小型カツオ船が活動を始めた—小名濱港ではそのチャッカ船がいま最盛期にある、これは僅か五トン未滿の小型發動機船で大抵漁勞長と機關士の二人が乘組み朝早く港外に出てカツオを追い漁場でこのカツオ釣を行うもの、一日の漁獲は五、六十貫平均で中には百貫も獲つた船もあり價格は貫當り二百二十円から二百円で二万円から一万円程度の水揚高大型船に較べ經費がかからないのとその日の魚を水揚げするので好評、同港では五、六隻のチャッカ船がいま盛んに活動している

五十町步に二重出穗

小名濱 千石の減收

石城地方では十數年振りだといわれる水稻の二重出穗（通稱八重穗）が小名濱町に約五十町步に亘り發生、而もこれは殆んど結實がないので白色にそまつた穗波が秋風にただよい農民を悲しませているがこの減收は約八割一千石と石城地方事務所では見ている發生部落は小名濱町冨岡、島、大原の各部落一円の田地と住吉部落の一部で、この方部は早生稻の農林十六號平井一號が主で、出穗時期に偶々過般の長期冠水にあつた爲、生理障害を惹起一莖から二本の出穗を生ずるというめずらしい現象を起し殆んど結實がない、但し同時に植付されている晚生の九番、農林二十九號、二十五號、十號、ギセン等は冠水當時は出穗に至つていなかつたので被害なく二重出穗に混つて成績のよい結實を示めし黃金色になびいている、同町ではこの被害にあつて十二日縣經濟委員一行が同地方の煙害視察に來るのを機會に減額陳情を行うことになつた

人出が約四萬

賑つた名物燈籠流し

燈籠花火大會は二日夜打揚花火と共に盛大に擧行された、近鄕近在からはザット四万と推定される觀客で夏井川河畔を埋めつくされ七色に彩られた花火に目を見張り、仕掛花火では觀衆の喝彩をあびた、十人の少年を犧牲にしたシンタンプールでは市內有志僧侶十數名による盛大な川施餓鬼が紅蓮に燃え盛るかがり火の中に莊嚴裡に行われ燈籠二千余箇が夏井川上から放流され文字通り夏祭の最終の彩をかざり、五色町の江燈街の盆踊りも人の波でごつた返し、午後十時近くまで七丁目、平神橋迄は兩側の夜店が大繁昌で人通りも困難な程だつた

植田信組創立

組合長に赤津庄兵衛氏

庶民金融機關として各町村民に期待されていた植田信用組合は去る二日創立總會を開催した、申込加入口數は四万株此の額二百万円、當日の出席者は二百五十二名役員は左の諸氏が選任された

組合長赤津庄兵衛、理事北鄕賢作（勿來）同安島利景村松義節（植田）星友太郎赤津幸之亮（錦町）中山吉之助（川部）齋藤義宗（田人）小澤光次（上遠野）監事佐藤德次郎（植田）根本泰三（勿來）高木武一郎（錦町）外總代安島峰二外四十二名尙初年度の豫算は（十月一日より三月三十一日迄）總收入三八二、〇〇〇円、支出四六四、四〇〇円八二、四〇〇円の赤字內五万円は役員の報酬が見込まれた關係で二年度は相當黑字の見込みをもつて本來の使命達成に活躍するとの事

十萬圓すらる

湯本町八仙丸通冨岡支店事務員大堀正さん（六〇）は三日午前九時五十分頃、我孫子發平止りの下り二三一列車に乘車の間際に雜のうに入れて置いた現金一万三千百円、預金通帳＝富士銀行平支店發行五万円、東邦銀行冨岡支店發行四万円＝その他丸通關係書類等を窃取されたこと判り三日平鐵道公安室に屆け出た

魔のプール

あす埋立て

增水で埋沒を延期していたシンタンプールの埋沒作業は平消防組全員出動五日八時から行うこととなり一般の協力も望んでいる

電話線盜難

大日本炭鑛

二日夜勿來町大日本炭鑛から三澤新坑に通ずる電話線鐵線千七百米、銅線四百五十米、時價二千二百円相當が何者かに切斷され盜まれ一時電話が不通になつた

戀仲の女に振られ

五軒の硝子戶破る

ヤケ酒呑んで大暴れ

內鄉町大字高坂字三本杉常磐炭鑛保安係中川洋（二三）は泥醉の上三日午前一時半頃市內大町自動車運轉手佐川公一さん（四二）方の表ガラス一枚と雨板戶一枚、村川武雄さん（三五）方の表入口ガラス一枚、影山金助さん（四一）方の表ガラス六枚鈴木勝雄さん（四五）方の表ガラスを二枚、破碎して又も荒れ狂い新川町森昇さん（五〇）方の表ガラス二枚を破碎驚いて外に出た同氏の顏面を毆打したので平市署に擧げられた、原因は二日流燈會花火大會を見物し午後八時半頃に歸ろうとした時、平神橋上で戀中であつた某女に出會つたので〃話があるから　といつた所〃いやだ　と斷わられた某女は八月頃よりだんだん秋風を吹かせ冷淡となつた態度にかあーつとなつて飮酒の上の犯行と見られる

鐵道パスすらる

草野村大字下神谷字館野鐵道員作田充さん（二九）は二日午後九時頃鎌田町夏井川堤防上で燈籠流しを見物中ズボン右ポケットより財布（現金千八百円入り）と鐵道職員パス（平、草野間）を窃取された

天氣予報

四日

【今晚】南西の風幾分强いがよい天氣

【明日】朝のうち北よりの風日中南よりの風よい天氣が續くが午後處により俄雨、海上の風波は本日は高いが明日はおさまる見込み、なお沿岸地方の氣象特報は今朝六時解除

◇會員募集◇
飯野八幡神社
稚兒行列
一、期日　九月十六日　七丁目より一丁目を經て八幡神社に至る
一、會費　五百円　裝束借料及辨當、記念品代身体堅固のお札料一切を含む
一、年令　六才より十才位まで男女夫々五〇名計一〇〇名
一、東京より裝束司が出張します
（男子）金色烏帽子　狩衣　紫色袴　中啓
（女子）天冠　千早　ひ袴　かざり花
一、申込は九月五日まで　滿員の節は先着順
申込所　飯野八幡神社　社務所

サンキュー　三久　三休さん
サンキュー　ありがとう
佐々木商店
平かじ町　電呼五〇三

臨時列車で神詣で！
竹駒神社壹千百年祭
期日　九月二十二日（金）日歸り
費用　五百圓（平驛からの場合）
汽車賃、初穗料、茶代一切
申込所　最寄驛又は平交通公社
主催　水戶鐵道管理局　川尻夜ノ森間各驛長
國鐵平營業所　日本交通公社

募集　有資格者
看護婦
平看護婦斡旋所
平市南町電二〇七

五日より
皆樣御待望の
新東寶映畫
いよ〳〵平文化に登場
【堂々二本立上映】
★月の出の接吻（湯の町夜曲）
古賀政男
近江敏郎
★右門捕物帳（伊豆旅日記の卷）
名コンビの演ずる豪華版
嵐寬壽郎
花井蘭子
藤夕起子
平市紺屋町　平文化劇場

平泉の中尊寺を訪ねて（上）

鈴木光四郎

まえがき

去る八月十七日より三日間郷土研究部員と共に藤原四代の史蹟である平泉方面の調査研究に向つた。平泉は今から凡そ八百年前の藤原文化の史蹟として最近朝日新聞社派遣の調査團によつて調査された所として有名であるばかりでなく、我が郷土石城の國寶白水阿彌陀堂と深い關係があるので、その概要を述べて讀書諸氏の參考としたい。

藤原四代の史實

藤原氏以前に奥羽地方を支配していたのは安倍、清原の一族であつたが安倍氏は前九年の役（西暦一〇六二年頃）で源頼義に平定され清原氏は後三年の役（西暦一〇八三年頃）で頼義の子、義家に鎭定された。その後、藤原氏は陸奥出羽の押領使（王朝時代に諸國の亂暴人を取締るために派遣した役人）に任ぜられ、次いで鎭守府將軍（東北地方のえぞを取締り治める最高の將軍）として淸衡が平泉に館を築いた嘉保元年（西暦一〇九四年）から四代泰衡が義經を保護した理由によつて源頼朝に滅ぼされた文治五年（西暦一一八九年）まで九十五年間にわたつて奥羽諸國を領有していたのが藤原四代である。

初代淸衡は地方の豪族に過ぎなかつたが藤原秀郷の六代の孫に當ると稱した。彼は非常に優れた人物で智力と財力とによつて奥羽地方をよく治めたのである。彼は京都の藤原氏とは關係がないが財力にものを云わせて藤原を名乘つたのである。彼は黄金、馬、鷹、漆、米などを豐富に持ち宋の國と交易をしていた。かれは根據地を平泉に移し富力にまかせて京都文化の移入につとめ京都の比叡山延暦寺に模して莊麗な中尊寺を建立したのである。

二代基衡は父の志を繼ぎ京都の法成寺を模して更に大規模の毛越寺を建立した。

三代秀衡は沈勇の英雄であり宇治の平等院を模して無量光院を建て金字一切經や金光最勝王經を細寫せしめた。今尚金色堂には淸衡、基衡、秀衡のミイラが葬られていることは朝日調査團の報告によつて全日本に紹介された。四代の泰衡の時代となつて義經を打つことの遲かつたのを理由として頼朝に征伐されてしまつたのである。頼朝は藤原氏の權勢と財力を恐れて天下統一の障害になる藤原氏を除去してしまつたのである。

中尊寺

平泉驛より月見坂を經て杉並木の道を行くこと五丁余で中尊寺本坊に着く。本堂は間口八十六尺、奥行六十七尺入母屋造であるが明治四十二年に改築されたのが現在のものである。中尊寺諸堂は淸衡が堀河天皇の勅願によつて長治二年（西暦一一〇五年）に起工したものであり鳥羽天皇の天仁二年（西暦一一〇九年）に竣工している。僅か四年間に於て東西十七町、南北十三町にわたり堂塔四十余宇、僧房三百余宇を造營した。天治三年（西暦一一二六年）には落成の供養を行つている、然し建武四年（西暦一三三七年）の山火事でその大部は燒失したが藤原三代の靈廟である金色堂と經藏は必死の防火作業によつて燒失を免れたのである。

金色堂

金色堂は中尊寺堂塔と共に建立されたのであり天治元年（西暦一一二四年）に落成している。堂は間口三間、奥行三間の寶形造りの木瓦ぶきである。内外を漆で塗り、それに金泥を塗つたので光り堂とも云われるが、金泥は今なお各所に殘つている。源頼朝は泰衡を征伐してこの地に來たとき、その美しさに驚き保護を加えたが正應元年（西暦一二八八年）に至つて惟康親王の命によつて北條貞時、宣時が金色堂を保護するために五間四方の覆堂（サヤ堂）を建てたのである。

内部の裝飾を見ると天井は折上組入り、格天井、四本の卷柱には十二光佛が畫かれ、靑銅の輪がはめられ円びようで止められ、貝を磨いて入れた寶相華模樣、金蒔繪の七繋ぎなどが施されている。梁にでんら珠玉がちりばめあるでんら模樣の須彌壇の中央に淸衡、右に秀衡左に基衡がミイラとして葬られてある。淸衡は死後の安住を求めて金色堂を建てて墓廟としたが稀なる遺骸保存裝置である。須彌壇の上には阿彌陀來、觀音、勢至、多聞天持國天その他地藏が安置されてある。朝日調査團の報告は新聞紙に揭載されたのでここでは述べない。

十の大會新記錄樹立

石城堂々優勝す

二位田村　縣青年陸上祭典

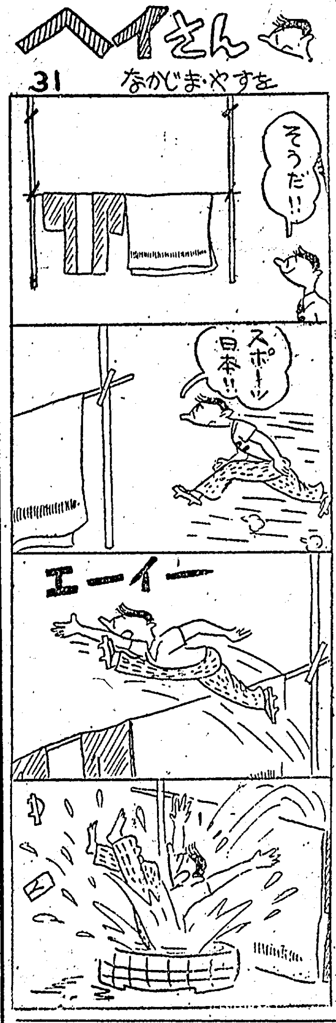
第四回縣連合青年會陸上競技と相撲大會は縣連合青年會、縣陸上競技協會、縣教育委員會の主催で平市、石城町村會、平市協賛會の後援で三日磐城女子高校、平工業高校の兩グランドで午前八時半より二市十三郡の選手八百有余名の選手參加石城郡連合青年會体育部大樂部長より開式の挨拶があつて後國旗掲揚、前年度優勝相馬郡より優勝旗、楯返還、縣連青會長松本一夫氏の挨拶、蓮沼縣体育協會會長、鈴木市長の祝辭、相馬郡代表上遠野選手の宣誓があつて九時競技の幕は切られた、蒸し暑い颱風氣味の中に各選手大いに敢闘し大會へき頭豫選で佐久間博君（西白河）が二百米に二四秒という大會新記錄を更に千五百米では小形淸美君（石城）が自己の持つ記錄を一三秒九も縮める四分二十秒と云う記錄を又男子八百リレーで石城チームが一分四〇秒九と云う大會新記錄を更に三瓶陽子（双葉）さんが二百米に二三秒六、走巾跳に四米九〇という二つの大會新記錄を又柳沼スイ（田村）さんも百米で一三秒九の大會新記錄など男子では七つ女子では三つの計十の大會新記錄を樹立、午後二時男子八百リレーで大會の全種目を終了、男子は石城郡、女子は田村郡がそれ〴〵優勝し大樂体育部長の閉會の辭があつて午後三時大會の幕をとじた成績は次の通り

【男子】△百米1根本昭吾（西白河）11秒5、2國分晃司（安積）11秒6、3野川力藏（田村）11秒7=以上大會新記錄（注）本大會記錄佐久間博（西白河）11秒8、縣記錄草野仁10秒9△二百米1佐久間博（西白河）24秒2=大會新記錄、2中村（石城）3村田（信夫）△四百米1吾妻義光（岩瀬）56秒0、2高萩（石城）3堀川（相馬）△八百米1服部利夫（安積）2分9秒8、2佐藤（石城）3石井（石川）△千五百米1小形淸美（石城）4分20秒0=大會新記錄、2菊地（耶麻）3小林（岩瀬）△五千米1吉成昭二（安積）16分56秒6=大會新記錄、2熊田（岩瀬）3大原（相馬）△二〇キロマラソン1金澤昭（東白川）2福田（双葉）3神田（耶麻）△八百米リレー1石城チーム（須賀、太田、高萩、中村）1分40秒9=大會新記錄、2北會津チーム、3西白河チーム△走高跳1佐藤功（相馬）1米75、2高崎（石城）3平野（石川）△走巾跳1松本力（福島）6米54、2根本（西白河）3須賀（石城）△砲丸投1大内章（双葉）10米70、2長峰（石城）3大澤（北會津）

【女子】百米1柳沼スイ（田村）13秒9=大會新記錄、2中根（石城）3松本（東白河）△二百米1三瓶陽子（双葉）23秒6=大會新記錄、2柳沼（田村）3伊藤（石城）△四百米リレー1双葉チーム（太田、關根、熊上、三瓶）1分2秒3、2東白河チーム3石城チーム△走高跳1梅宮トシ子（北會津）1米25、2佐藤（田村）3円谷（西白河）△走巾跳1三瓶陽子（双葉）4米90、2河野孝子（安達）4米40=以上大會新記錄、3野川（田村）△砲丸投1羽田キヌ（福島）8米56、2穗積（東白河）3小林（北會津）

【相撲】△團体1安積（大原、鈴木、矢吹）2石城3西白河△個人1瀧澤悟（西白河）2鈴木進（西白河）3瀬戸定吉（西白河）4永山孝雄（石城）5我妻谷五郎（石城）

【總合得點】1石城60點、2田村37點、3双葉32點4北會津30點、5西白河29點6點安積、26點、猶前年度の優勝相馬は24、5點で七位に落ちた、大會終了後詮考會議を開きその結果詮考された選手は九月二十三日四國の高知市で行なわれる東口杯爭奪陸上競技大會に出場する


ヘイさん
31
なかじま・やすを
そうだ!!
スポーツ日本!!
エーイー

磐高大勝、平工と同点

仙台二高とラグビー戰

仙台二高ラグビーチームを迎えて三日午後一時より磐高、平工、平ラガー、配電ラガー（混成軍）と磐高グランドで試合を行なつた、戰績は次の通り

△磐高	39	12−0 27−0	0	仙台二高
△平工	17	8−14 9−3	17	仙台二高
△平ラガー 配電ラガー	34	19−0 15−5	5	磐高二軍

編纂委員に　横須賀氏

平第二小學校敎諭横須賀俊一氏は縣小中高等學校指導手引として縣敎育委員會で編纂される敎育課程と學習指導法の保健体育部編纂委員として濱三郡から唯一人選抜され、九月下旬開催される編纂委員會に出席する

清水安三氏講演會開く

明五日夕

北京の聖者とうたわれ、引揚げ後、東京都下忠生村に於て櫻美林學園經營中の淸水安三氏は目下東北地方巡回中であるが、明五日（火曜）夕七時半より十五丁目日本キリスト磐城敎會に於て『キリスト敎的國運觀』と題して講演せられることとなつた、一般の聽講を歡迎する

麥供出に督勵班

六方部に積極運動

石城地方事務所では麥の供出を盆あけた今後に期待しようと三日から督勵班を編成、郡内を六方部にわけて積極的な督勵運動を展開することになつた、現在の供麥狀況は管内割當二万二千四十三石に對し七千七百七十八石とその三十五、二%という緩慢振りであるが、盆明けと同時にそろ〳〵活潑に供出成績を上げ九月上旬ころまでには八、九十%までは供出出來ると同事務所では見込んでいる、現在五十%台を突破している町村は勿來町の五十六、三%川部村の五十五%の二町村でそれに近ずいているのが大浦村の四十九、六%赤井村の四十八、一%稲田町の四十七%、上遠野村の四十七、五%上下小川村の四十六、七%小名濱町の四十六、五%と六ヵ町村に及んでいる

底曳船坐礁　乘組員は無事

江名町金成德治氏所有底曳船第三日康丸（四七トン）は二日午後九時半ごろ双葉郡大野村海岸に針路を誤つて坐礁、小名濱海上保安署から巡視船うずら並に江名水難救護會から漁船五隻が出動離礁作業中乘組員十八名は無事で損害其他は海上保安署で調査中

漁船遭難か

千葉縣銚子港所屬漁船菊丸（十五トン）は漁師四名が乘組み一日夜七時半同港を出港二日朝歸港する豫定のところまだ歸つていないので小名濱沖合で遭難したのではないかと銚子海上保安部から小名濱海上保安部に搜索方を四日朝依賴して來た

一日午後一時頃江名町大字中之作山崎工業所員坂田兼松（五五）さんは同字地内菊屋洋品店前路上で現金六百七十円を拾い江名町署に屆け出たが、同二時頃になつて平市ネギ町松本淸太郎（三二）さんが中之作地内で現金六百七十円を落しましたと同署を訪れ、署員が確實な落し主であることを確めて、前記金額を手渡し歸したが、其の後二時半頃になつて久之濱町中町七四漁夫鈴木富男（二八）と名乘る男が現れ中之作地内で現金を落したがと申し出て來たが供述がアイマイなところから署員が取調べたところ、實は此の男久之濱町仲町七四漁夫鈴木健次郎（二八）と云い坂田さんが金を拾い署へ屆け出るところを目擊、小遣錢欲しさから落し主になりすましての狂言と判明、同日書類送檢された

近く野犬掃蕩

小名濱町で

小名濱町では近く野犬掃蕩を行うので畜犬登錄の未申請者は急いで手續をとるように望んでいる、同町内の畜犬は約六百頭位いる模樣なのにまだ申請を出したものは百八十二頭に過ぎずこの申請をしていないと畜犬税を納付していても撲殺されるので注意を發している

平將棋會例會

平將棋互樂會九月例會は十日九時から開く

ラジオ　JOCP　JOHQ

【5日】ローカル郡山放送

後六・三〇　河童の言葉（第一夜）『河童誕生』岩橋アナ

後七・三〇　浪曲『明治の月影』宇田王介原作　大杉一風

資生堂石鹸
東京　銀座

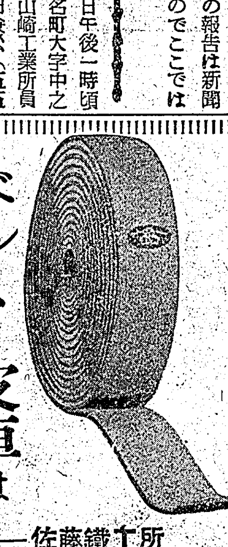
整形外科
外科
内科
金成醫院
平市鎌田町
金成桂一
電八二六番

平市唯一
屋外 階上 ベランダをもつ
皆様の大食堂
不二屋
平驛前世界館入口電886

内科
小兒科
三井醫院
平市仲田町六九
三井五郎

さつと御氣に召す
當店獨特の
ドライクリーニング
完全消毒・高級洗劑使用
★お急ぎの品は超スピードで
合名會社 白榮舍ランドリー
平市田町電661

銘木
ベニヤ板各種
床柱 天井板
建築木材一式
織田銘木店
平市一丁目二五
電話（平）店 四六〇 工場 二三五



ベルト・皮車は
佐藤鐵工所販賣部へ
平・4マルトモビル電731

陳列場改装
自家製品
家具の店
タンス テーブル 鏡台
家具一式 雑貨漆器
伊東家具店
平市新川町一〇 電四六四
工場 平市大町一〇